



令和三年

新年の

ごあいさつ



尾道市長
平谷 祐宏

新春を迎え、謹んで年頭のごあいさつを申し上げます。
市民の皆様におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。旧年中は、本市行政に対し、温かいご理解とご協力を賜り、深く感謝を申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大により、市民生活や経済活動が深刻な影響を受け、本市においては、「チーム尾道がんばろう応援商品券」の発行や、新しい生活様式に必要な光ファイバー網整備を進めるなど、様々な支援や対策を行ってまいりました。

今後も安全安心な市民生活や地域経済の早期回復に向けて、引き続き関係機関や関係者の皆様と協力して全力で取り組んでまいります。

また、猛暑や豪雨災害など、地球温暖化が原因とされる気候変動への取組が世界規模で求められている中、本市では、恵まれた自然環境を将来の世代に残すため、二酸化炭素排出量を実質ゼロにする「ゼロカーボンシティ」宣言を行いました。

今後もグリーンスローモビリティをはじめとする次世代モビリティを取り入れたまちづくりを進めるなど、市民の皆様とともに地球温暖化対策事業を推進してまいります。

皆様が豊かに暮らせる未来を切り拓くまちづくりを「チーム尾道」で一步ずつ着実に進めてまいりますので、本年も変わらぬご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

本年が、皆様にとりまして幸多き一年になりますよう心からお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。



尾道市議会議員長
福原 謙二

新年明けましておめでとうございます。
市民の皆様には、輝かしい新春を健やかに迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃から市議会の各般にわたる活動に対しまして、格別のご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

昨年、急激な勢いで世界的に蔓延した新型コロナウイルス感染症は、国内において、いまだ予断を許さない状況をもたらしており、一部社会経済活動が制限される中で、市民の皆様におかれましては、経験したことのない厳しい環境に耐え続けておられることと存じます。

市議会は、執行機関の監視・評価機関としての役割を発揮するとともに、市民の皆様のご意見、ご要望を集約し、市民と行政を結ぶかけ橋として福祉の向上と市政の発展に寄与していかねばなりません。

コロナ対策事業をはじめとした、「尾道」の持つ魅力を十分に活かした地方創生、少子高齢化対策などの多様な課題を解決するため、今後も行政と議論を尽くし、この難局を克服できるよう全力で取り組んでまいります所存です。

マスクの着用、手指の洗浄・消毒、外出自粛や3密の回避など、感染拡大防止にご理解ご協力をいただいておりますことに、あらためてお礼申し上げますとともに、市民の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のごあいさつとさせていただきます。

